

■仕様

| | |
|--------|--|
| 測定方式 | 近赤外底面投光反射式 |
| 分光方式 | フィルター分光方式 |
| 測定スポット | 直径約25mm |
| 検量線数 | 50本 |
| 測定時間 | 通常測定:7秒(設定により異なる) 連続測定:0.5秒周期 |
| ディスプレイ | 有機ELディスプレイ |
| 入出力 | USB(PC入出力)、RS-232C(プリンタ出力) |
| 光源 | タングステンランプ |
| 使用温度範囲 | 5~35℃(結露なきこと) / 30~80%RH |
| 電源 | AC100-240V(50/60Hz) 40W |
| 寸法・重量 | 415(W)x370(D)x226(H)mm・13kg |
| 付属品 | 遮光蓋、サンプルセル(ガラスシャーレφ90mm)、 校正板、サンプルセルホルダー、電源ケーブル、 予備ヒューズ、最初の操作ガイド、取扱説明書 |

■オプション

プリンタVZ-800



紙幅58mmの感熱式プリンタです。測定結果をすばやく印字できます。

PCソフトウェア



測定結果の表示や保存はもちろん、トレンドグラフ表示での吸湿の水分変化のモニタリング、検量線作成機能での手軽なPLS計算、検量線の編集などをわかりやすく行えます。本器の能力を十分に引き出せるうえ、さらに使いやすくなります。

大型ガラスシャーレ(φ150mm)



マスキングホルダ(穴径任意)+
小型ガラスシャーレ(φ30mm)



深型遮光蓋



反射板



通常測定

検量線作成

検量線補正

CHパラメーター編集



SCIENCE OF SENSING
測定器のケットです。



水分計
汎用水分計

近赤外水分計
KB-230

そのまま置いてピッと押す。
光が当たってパッと水分値。



株式会社ケット科学研究所

sales@kett.co.jp
http://www.kett.co.jp/

東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 ☎143-8507
☎03-3776-1111 ☎03-3772-3001

大阪支店 大阪市東淀川区東中島4-4-10 ☎533-0033
☎06-6323-4581 ☎06-6323-4585

札幌営業所 札幌市西区八軒一条西3-1-1 ☎063-0841
☎011-611-9441 ☎011-631-9866

仙台営業所 〒980-0802
仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル
☎022-215-6806 ☎022-215-6809

名古屋営業所 〒450-0002
名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル
☎052-551-2629 ☎052-561-5677

九州営業所
佐賀県鳥栖市東町1-1020-2 ☎841-0035
☎0942-84-9011 ☎0942-84-9012

ご用命は

この印刷物は環境への配慮から「植物油インキ」と「再生紙」を使用しています。

製品改良のため、仕様や外観の一部を予告なく変更することがあります。また、製品の色調は印刷のため実物とは異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。
1909-KA-0301-003K

近赤外水分計KB-230は、近赤外線（NIR）の反射を用いた水分計です。この測定方式では、サンプルを非破壊で、リアルタイムに水分測定できます。

従来の近赤外水分計では、サンプルと光源の距離調整が煩雑だったり、粒度の違いによる測定値のばらつきが生じたりすることが課題でした。

本器は、それら課題の解決を基本コンセプトとして進め、解決策にたどり着きました。

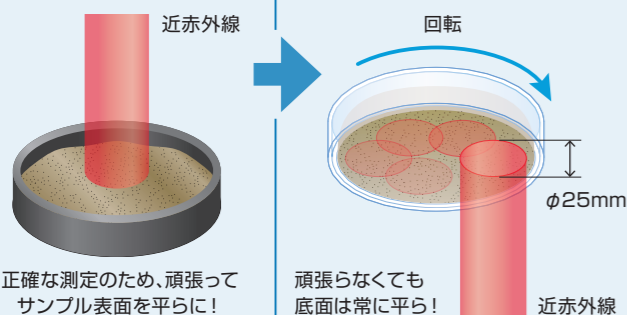
「サンプル底面に、均一に光を当てる。」これが解決策でした。これだけで、サンプルと光源の距離は常に一定に保たれ、粒度のばらつきの影響は取り除かれました。

また、本器は多様なサンプルセル（容器）を選択できます。付属のガラスシャーレのほか、使い捨てのポリ袋やポリシートも使用できますので、測定前後の手間が省けます。多数のサンプル測定が必要な現場、即時応答性が求められる現場等に最適な一台です。

「手間と時間は惜しいけれど、正確な水分値は欲しい。」そういったすべての方々へ。



従来の多くは、サンプル上面へ近赤外線を照射します。いかにサンプル表面を平らにするかが正確な測定のポイントでした。



本器では、平らな底面に近赤外線を当て、さらにターンテーブルを回転させ均一性を高めながら測定していきます。従来に比べてばらつきが低減します。

●即時応答

測定窓にサンプルを載せ、遮光蓋を閉め、測定ボタンを押せば数秒で水分が表示されます。連続して測定できます。



●2種類の測定モード搭載

設定した測定回数の平均値が表示される「通常測定モード」と、水分の経時変化を確認できる「連続測定モード」があります。

●選べるサンプルセルと測定方法

サンプルセルには、付属のガラスシャーレだけでなく、使い捨てポリ袋やポリシート、もしくは、じか置きから選べます。また、近赤外線が透過しないサンプルでは遮光蓋は不要になり、取り外すことができますので、作業性が向上します。

ガラスシャーレ：穀物など



粒の形状が不均一なもの、大粒なもの、水分変化が大きいものに適しています。

ポリ袋：小麦粉など



粒状のもの、粉状のもの、シート状のもの、水分変化が大きいものに適しています。

ポリシート：チョコレートなど



測定窓が汚れる大型固形物に適しています。

じか置き：乾麺など



測定窓が汚れない大型固形物に適しています。

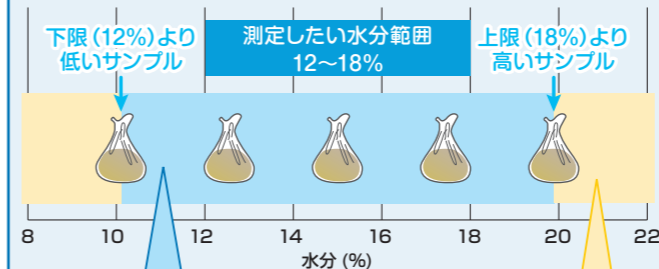


遮光蓋は、持ち上げるだけで簡単に取り外せます。

●検量線作成機能

測定したい水分範囲を含み均等に網羅するサンプルを用意すれば、本体だけで検量線の作成が可能です。

例：測定する水分範囲12~18%でのサンプル準備のイメージ



各サンプルは、範囲内であるべく均等に、偏らないようにします。

検量線作成時に用いたサンプルの水分範囲外に関しては、測定値の信頼性がありません。

●さまざまな測定対象に

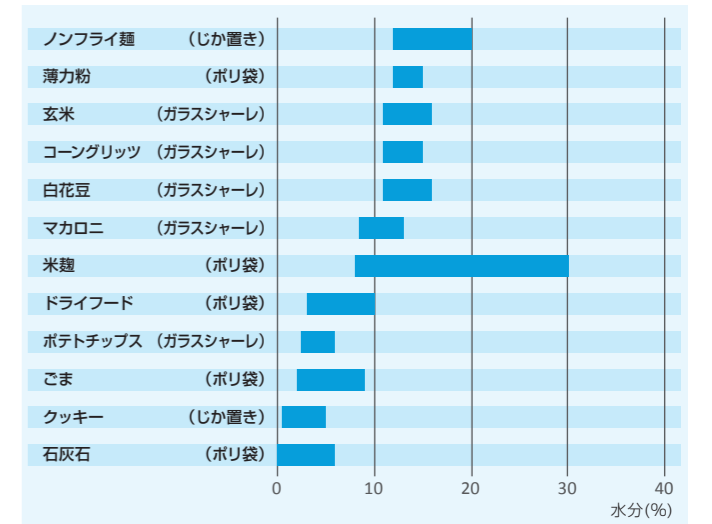
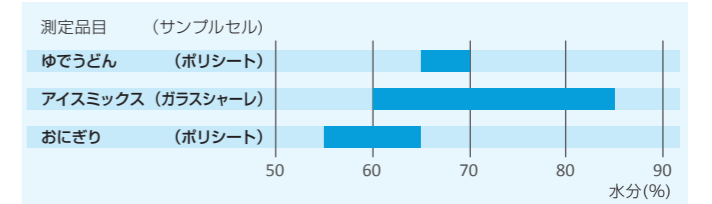
農産物、食品原料、加工品、医薬品、紙、鉱物などあらゆる物質、粉体、ペーストなど種類・形質も問いません。

※検量線の作成が必要です。



■測定品目と水分範囲

※下記はあくまで検量線作成試験結果の一例です。検量線を作成すれば、下記範囲外でも測定は可能です。



■基準値(公定法での水分値)とKB-230予測値の比較

※下記はあくまで検量線作成試験結果の一例です。同種のサンプルにおいて、同一の結果が得られることを保証するものではありません。

